

授業科目 成人発声発語障害学演習

【担当教員名】 西尾 正輝	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要・一般目標：GI0】

ディサースリア（Dysarthria、運動障害性構音障害）の治療・訓練技法について学ぶ。

【学習目標・行動目標：SB0】

症状、タイプ等に応じて、ディサースリアの言語治療を適切に実施できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	治療概論		講義 西尾
2	治療概論		講義 西尾
3	呼吸機能へのアプローチ		演習 西尾
4	呼吸機能へのアプローチ		演習 西尾
5	発声機能へのアプローチ		演習 西尾
6	発声機能へのアプローチ		演習 西尾
7	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ		演習 西尾
8	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ		演習 西尾
9	口腔構音機能へのアプローチ		演習 西尾
10	口腔構音機能へのアプローチ		演習 西尾
11	AAC・アプローチ		演習 西尾
12	AAC・アプローチ		演習 西尾
13	タイプごとの治療手技		演習 西尾
14	タイプごとの治療手技		演習 西尾
15	まとめ		講義 西尾

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	ディサースリア臨床標準テキスト（成人発声発語障害学 1 と同一の書。2 年次に購入済み）	西尾正輝	医歯薬出版	2007・4,200円
	発話メカニズムの解剖と生理	JIEL C. KAHANE、新美成二（監訳）		
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

定期試験により成績を判定する。小テストあるいはレポート課題を実施した場合、評価内容として重視する。さらに授業態度、出席日数等も評価にさいして勘案しうる。

【履修上の留意点】